バウ産業株式会社

(金の音 a u - 8 5型 (金の形形式 密射型) (多の上型型 (多の形形式 密射型) (多の形形式 密射型) (多の形形式 密射型) (多の形形式 密射型) (多の形形式 部・総特型) (多の形形式 前・後特型) (多の形形式 前・後様とに対す (エーツク事に (地位) (エーツの形形 (エージー) (エージー) (エージー (エージー) (ルイールペースが新り込い (地) 多の形形 (地) 第の (地) 神) 近の (地) が) 近の (地) 近り (地) (ルイールペースが新り込い (地)	形式	湿 式	乾		ス
(第2-0期元式 高圧吸剤パルコン型) (第2-0期元式 総輪型) (第2-0期元式 高・後輪型) (第2-0期元式 水併用 前・後輪型) (第2-0期元式 水併用 前・後輪型) (第2-0月付 日 1 1 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク付 日 1 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク付 日 1 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク付 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク付 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 3 8 7 5 × 1 1 3 3 0 (東タンク 1 9 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 0 0 (東タンク 1 9 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8 8 × 1 1 3 8	/// 1//	-		③ B D - Ⅲ # ¹	
8		_			_
BD-Ⅲ型 BD-Ⅱ型 BD-Ⅱ			(遂心脱泥式、後輪坐) 	(遠心脱泥式・削・後輪空)	
### (【オブション:製缶ヒット】 		Name of the Control o	The second secon
### (Bau-85型	BD-II型	BD-II型	BD-IIws型
機械寸法 L5 721×W2 40 0×H 23 9 2 (機能寸法 L5 721×W2 40 0×H 23 9 2 (機能寸法 L5 721×W2 40 0×H 23 9 2 (機能せ)トL5 06 0×W2 46 0×H 10 05) 対3,8 0 0 kg (メタンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が4,5 0 0 kg (米タンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が3,8 0 0 kg (水タンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が4,5 0 0 kg (米タンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が5,5 0 0 kg (メタンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が5,5 0 0 kg (メタンの12 60 0×W1 29 0×H 13 8 0) が5,5 0 0 kg (メタンの12 60 0 kg) (ユニック車にて超立) (ユニック車にて超立) (ユニック車にて超立) (ユニック車にて超立) (ユニック車にて超立) (ユニック車にで超立) (ユニック車にで超立) (カニック車にで超立) (カニック車にび超立) (カニック車にで超立) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニッ)車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニック車にが由) (カニッ)車にが由) (カニック車にが由) (カニッ)車にが由) (カ				-	
機械性差	名称		1.1	ANITA	
機械可法		フラッグシップモデル			
機械重要	機械寸法	L 5 7 2 1 ×W 2 4 0 0 × H 2 3 9 2	L 8 7 7 8×W 3 2 6 0×H 7 5 5	L 1 1 9 8 8 × W 3 2 6 0 × H 7 5 5	L11988×W3875×H1330
使用に必要な数地スペース 機幅7m×実行11.5m 機幅4.3m×実行18m 機幅4.3m×実行11.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機幅5.6m×実行21.1m 機械5.6m×実行21.1m 機械5.6m×实行21.1m 体域5.6m×实行21.1m 体域5.6m×实行		(製缶ピットL5060×W2460×H1005)			(水タンクL2600×W1290×H1380)
投置方法 埋設 鉄板上に設置 鉄板上に設置 (ユニック車にて組立) (土満壁式って時間) (土満壁式って時間) (土満り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) (土滑り止め作業1~1.5時間) なし ない	機械重量	約4,500kg(+製缶ピット約1,600kg)	約3,800kg	約5,500kg	約5,600kg(+タンク約600kg)
設置方法	使用に必要な敷地スペース		横幅4.3m×奥行18m	横幅4.3m×奥行21.1m	横幅5.6m×奥行21.1m
(フェック車にて組立) (フェック車に知立) (エック車間) ((井滑り止め作業1~1.5時間) (ナラレの作業1・大き間) (大滑り止め作業1~1.5時間) (ナラレの作業1・フェック車に対した 薬のり(網溝考慮) (ナラレの大事間) (大滑り止める) (ファック車に対し、薬の砂クー (オールースが自むは、中間があります) (フェック車に対し、車面がるりまれの) (フェック車に対し、車面がるりまれの) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に (土滑り止め) (大滑り止め) (大滑り止め) (フェック車に組立) (フェッの車に関立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (大学の世間) (大学の世間) (大学の世間) (フェック車に関立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に組立) (フェック車に関立) (大学の世間) (フェック車に組立) (フェック車に関立)	設置方法	埋設	鉄板上に設置	鉄板上に設置	鉄板上に設置
世 (+ 活連転3 ~ 5 時間) (+ 滑り止め作業1 ~ 1.5 時間) なし なし なし を要なし 必要あり (利満考慮) を要なし 必要なし 必要あり (利満考慮) を要なし 必要あり (利満考慮) を要なし 必要あり (利満考慮) を要なし が表し なし ない から (利力を) を受ける (本の他使用機械 できまない場合、発電機を使用 なし なし なし なし ない から (利力を) を受ける (本の他使用機械 できまない場合、発電機を使用 をする ()			(ユニック車にて組立)	(ユニック車にて組立)	(ユニック車にて組立)
(+試庫転3~5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) (+滑り止め作業1~1.5時間) なし なし なし なし 必要なり (給水のみ) 必要なし 必要なり 必要なり 必要なり 必要なり (側溝考慮) をできない場合、発電機を使用 なし		1 時間	1~1.5時間	1.5~2時間	1.5~2時間
給水・排水設備 必要あり(給水のみ) 必要なし 必要なし 必要なし 必要あり(側溝考慮) での他使用機械 受電できない場合、発電機を使用 なし なし なし なし なし なし なし な			(+滑り止め作業1~1.5時間)	(+滑り止め作業1~1.5時間)	(+滑り止め作業1~1.5時間)
その他使用機械 受電できない場合、発電機を使用 なし なし なし なし なし なし 洗浄時間 4 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 4 0 秒 8 0 d B 4	使用電力	13.6kw (3相 200V/75A)	なし	なし	I
 洗浄時間 4 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 3 0 秒 / 台 次浄能力 洗浄能力	給水・排水設備		必要なし	必要なし	必要あり(側溝考慮)
洗浄能力 ○ △ ○ 洗浄 (脱泥) 方式 高圧洗浄 遠心力 遠心力 遠心力 & 水噴射 泥土搬出方法 自動 人力	その他使用機械	受電できない場合、発電機を使用	なし	なし	
洗浄 (脱泥) 方式高圧洗浄遠心力遠心力遠心力遠心力遠心力遠心力遠心力遠心力水側射服音約60dB (洗浄機 <ダンプ)	洗浄時間	4 0 秒/台	3 0 秒/台	3 0秒/台	3 0 秒/台
泥土搬出方法自動人力人力人力騒音約60dB (洗浄機<ダンプ)	洗浄能力	_	Δ	Δ	0
騒音約60dB (洗浄機 < ダンプ)約80dB約80dB約80dB約80dB適合車両10tダンプ10tダンプ10tダンプ* (ホイールベースが合わない車両があります)10tダンプ* (ホイールベースが合わない車両があります)通過許容台数150台/日200台/日200台/日200台/日1. 脱泥式ではなく、洗浄式である。1. 設置・撤去が容易である。1. 設置・撤去が容易である。1. 設置・撤去が容易である。2. 噴射水を循環使用できる。2. 給排水・電源の必要がない。2. 給排水・電源の必要がない。2. 高圧噴射ではないが洗浄できる。3. 全自動であり入力による管理が少ない。3. コンパクトであり狭小地に適している。3. 前・後輪を同時に脱泥できる。4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。どちらかといえば河川・山間部向け。都市部・郊外にも対応。	洗浄(脱泥)方式	高圧洗浄	遠心力	遠心力	遠心力 & 水噴射
適合車両10tダンプ10tダンプ10tダンプ10tダンプ* (ホイールベースが合わない車両があります)10tダンプ* (ホイールベースが合わない車両があります)通過許容台数150台/日200台/日200台/日200台/日1. 脱泥式ではなく、洗浄式である。1. 設置・撤去が容易である。1. 設置・撤去が容易である。1. 設置・撤去が容易である。2. 噴射水を循環使用できる。 3. 全自動であり入力による管理が少ない。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。2. 給排水・電源の必要がない。 3. コンパクトであり狭小地に適している。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。3. 前・後輪を同時に脱泥できる。総会評価都市部・郊外にも対応。どちらかといえば河川・山間部向け。どちらかといえば河川・山間部向け。都市部・郊外にも対応。	泥土搬出方法	1	人力	人力	人力
通合車向	騒音	約60dB (洗浄機 <ダンプ)	約80dB	約80dB	約80dB
通過許容台数		1 0 t ダンプ	10tダンプ	10tダンプ*	10tダンプ*
特徴 1. 脱泥式ではなく、洗浄式である。 1. 設置・撤去が容易である。 1. 設置・撤去が容易である。 1. 設置・撤去が容易である。 2. 噴射水を循環使用できる。 2. 給排水・電源の必要がない。 2. 給排水・電源の必要がない。 2. 高圧噴射ではないが洗浄できる。 3. 全自動であり入力による管理が少ない。 3. コンパクトであり狭小地に適している。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。 どちらかといえば河川・山間部向け。 がちらかといえば河川・山間部向け。 都市部・郊外にも対応。 どちらかといえば河川・山間部向け。 がちらかといえば河川・山間部向け。				(ホイールベースが合わない車両があります)	(ホイールベースが合わない車両があります)
特 徴 2. 噴射水を循環使用できる。 2. 給排水・電源の必要がない。 2. 給排水・電源の必要がない。 2. 給排水・電源の必要がない。 2. 高圧噴射ではないが洗浄できる。 3. 全自動であり入力による管理が少ない。 3. コンパクトであり狭小地に適している。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。 お市部・郊外にも対応。 どちらかといえば河川・山間部向け。 どちらかといえば河川・山間部向け。 都市部・郊外にも対応。	通過許容台数	150台/日			
(お) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名	15		1. 設置・撤去が容易である。	1. 設置・撤去が容易である。	1. 設置・撤去が容易である。
3. 全自動であり入力による管理が少ない。 3. コンパクトであり狭小地に適している。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。 256かといえば河川・山間部向け。 256かといえば河川・山間部向け。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。 256かといえば河川・山間部向け。 256かといえば河川・山間部向け。 3. 前・後輪を同時に脱泥できる。 4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。 256 25					
新市部・郊外にも対応。 どちらかといえば河川・山間部向け。 どちらかといえば河川・山間部向け。 都市部・郊外にも対応。			3. コンパクトであり狭小地に適している。	3. 前・後輪を同時に脱泥できる。	3. 前・後輪を同時に脱泥できる。
		4. 静音タイプであり騒音の恐れが少ない。			
BDシリーズより処理台数は少なめ。 市街地では騒音・粉塵に注意。 市街地では騒音・粉塵に注意。 市街地では騒音・粉塵に注意。 市街地では騒音に注意。	総合製価	都市部・郊外にも対応。	どちらかといえば河川・山間部向け。	どちらかといえば河川・山間部向け。	都市部・郊外にも対応。
		BDシリーズより処理台数は少なめ。	市街地では騒音・粉塵に注意。	市街地では騒音・粉塵に注意。	市街地では騒音に注意。